

令和4年度 第2回広島県教科用図書選定審議会 議事録

- 1 開催日時 令和4年6月8日（水）午後2時30分～午後4時30分
- 2 開催場所 広島県自治会館 101会議室
- 3 出席者 19名
- 4 欠席者 1名
- 5 内 容

事務局	<p>（本会議の進行及び資料について説明）</p> <p>この選定審議会の傍聴及び議事録の公開については、第1回選定審議会の際に確認したように、第2回は傍聴及び議事録を公開する。なお、第1回の議事録については、既にホームページに公開している。</p> <p>また、第3回については、議事録のみ公開する。</p>
会 長	<p>本日は、令和5年度使用学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書選定資料について審議を行う。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（資料1について説明）</p> <p>※審議会での資料については、（案）段階のものを別途掲載</p>
会 長	事務局の説明について、質問や意見はないか。
委 員	なし（全委員）。
会 長	<p>今回は10点の図書についての調査研究がされている。</p> <p>各図書について、5点ずつ2回に分けて協議を行う。</p> <p>それでは、5冊について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局 （特別支援 教育課担 当者）	<p>（資料1に示された10冊のうち、番号1から番号5について説明）</p> <p><グループに分かれて意見交流></p>
会長	協議した内容について、各グループから発表をお願いします。
委員	番号1の図書について、いじめの項目があるが、発行年が古く、ネット上のいじめには触れられていないなど、今の時代に合っていないのではないかと感じる。

委員	<p>4 ページに今回調査した図書の一覧と、過去に作成した選定資料のホームページのURLがあるが、QRコードを入れると先生方が使いやすくなるのではないか。</p> <p>発行年が新しい図書には、LGBTなど、今の時代に合った内容のものがあった。発行年も選定するときに参考になるので記載があることはよいと思う。</p> <p>番号4の図書について、資料1の9ページには、教科が生活、道徳の順になっているが、内容におもいやり、という言葉があるので道徳の方がより主たるものにあてはまるのではないか。</p>
委員	<p>内容についてはどれも具体的な生活に結びついていて、生活に生かしやすい。構成については、見開き2ページまたは4ページで完結しており、表現についてはイラストを使ったり、体の中が透けて見えるようにするなど工夫されていた。</p>
委員	<p>番号1の図書について、具体的な生活について取り上げられており、わかりやすい。全部で19項目あるので1年間使うのによい。</p> <p>番号2の図書について、DVDを使うのでわかりやすい。年間通して人体（理科・保健体育）というのはやや範囲が狭いと感じる。</p> <p>資料9ページの4の図書について、内容のところに公共の施設について書かれている、という記載があれば、主たる教材となる教科として生活が先に来る理由がわかりやすい。</p> <p>番号5の図書はワークシート形式なので、先生の教材研究の力が問われると感じる。</p>
会長	<p>質問について、事務局から回答をお願いします。</p>
事務局	<p>取り上げた図書の発行年や、図書に掲載されている情報が古いのではないか、という御意見について、選定資料に載っている10冊は、令和4年度の県内の需要数が多く、過去調査・研究をしていない上位10冊の図書であり、各学校において実際に指導に用いられているものである。選定資料は観点に基づいて調査・研究を行い、図書の特徴を客観的に一覧表にしたものであり、事務局として推薦する図書を紹介しているものではない。この資料を参考にしながら、それ以外の図書を含めて、最も適切な図書を選定してもらうこととなる。</p> <p>図書を採択する学校等に対しては、図書の内容が現在の社会状況に合っているか、情報が古くないか等に留意して教科書を採択し、指導するように補足説明を行う。</p> <p>また、発行年をわかりやすく示す工夫としては、表の上段部に記載することとする。</p> <p>番号4については、公共施設の利用についての記述を加えることとする。</p>
会長	<p>残りの5冊について、事務局から説明をお願いします。</p>

<p>事務局 (特別支援 教育課担 当者) 会長</p>	<p>(番号6から番号10について説明)</p> <p><グループに分かれて意見交流> 協議した内容について、発表をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>どの本も色や文字の工夫がある。体の動き，内部のこと，歌，ことわざなど，幅広く使うことができる。番号8の図書は書いてある文章が全部歌詞になっていて一年間楽しみながら使える。</p> <p>番号7の資料は，CDを使いながら進められるが，小学校高学年にとっては内容的に難しいのではないかと感じた。</p>
<p>委員</p>	<p>選定資料に整理している内容は，わかりやすく整理されている。</p> <p>資料のタイトルとして，「小学生の～」とあると，中学生が使用することに抵抗感を示すことがある。内容としては優れているので使用する際はカバーを付けるなどの工夫をすればよいのではないかと感じた。</p> <p>番号10の図書は，色がはっきりしていてわかりやすいが，形や表現が複雑で難しいページがある。知的障害のある児童が見たときにどの視点で大きい，小さいと見るかが難しいのではないかと感じた。</p>
<p>委員</p>	<p>番号6の図書について，「3歳～」となっているが，3歳からだとなかなか難しい面もあるのではないかと感じた。</p> <p>番号8の図書は見てわかりやすく，文字も少ないので考える余地がある。学校生活のいろんな場面で使える反面，道徳の教科書として1年間を通じてこれを使うとなると教師の工夫がいるという意見が出た。</p> <p>番号9の図書は，5とあるので，4・3・2・1もあり，系統的な学習に使えるのではないかと感じた。</p>
<p>委員</p>	<p>番号6の図書について，内容がバラエティーに富んでいて1年間以上かけて十分に学べるものであると感じた。</p> <p>番号8の図書について，道徳の教科書として1年間使用するのには難しいのではないかと感じた一方，特別支援学校での生活単元学習と組み合わせるなど，他教科と組み合わせる工夫した単元構成にすることで活用できるのではないかと感じた。古い本ではあるが，長く愛されているということでもある。</p> <p>資料9の図書について，固有名詞以外にはふりがながない。児童生徒にどのように漢字を学ばせていくのかというところが気になった。</p> <p>資料10について，視覚的なインパクトでとらえさせようとしている。大きい，小さいだと比較が必要であるため，知っているもので比較することが必要ではないかと感じた。国語で大きい，小さい，高い，低いなど対義語を学ぶことにも使えるのではないかと感じた。</p>
<p>会長</p>	<p>質問について，事務局から回答をお願いします。</p>

事務局 (特別支援 教育課担 当者)	選定資料の「内容の特徴・程度」の欄について、対象学年等の記載については、選定資料1ページにあるように発行者が公表している対象年齢を示している。
会長	その他、全体を通して、質問及び意見等はないか。
委員	なし（全委員）。
会長	それでは、選定資料（案）については、いただいた御意見をもとに事務局が修正した内容を確認した後、県教育委員会に答申したいと思うがよいか。
委員	よい（全委員）。
会長	以上で議事を終了する。これより、進行を事務局にお返しする。
事務局	選定資料については、会長から答申後、教育委員会において決定する。その後、印刷したものを採択関係者及び委員に送付するとともに、県教育委員会のホームページで公開する予定である。